

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年7月7日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年7月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容 | グレード | 発見日 |
|----|--|------|------|
| 1 | <p>【地下水バイパス一時貯留タンクGr2循環ライン入口弁の開動作不良について】 当直員が、免震重要棟にて地下水バイパス一時貯留タンクGr2の循環運転(循環ライン入口弁全閉→全開)操作をしたところ、循環ライン入口弁の動作異常の警報発生を確認。 操作画面で当該弁の中間開を確認したため、循環停止操作を実施し全閉とした。 現場操作盤にて、当該弁を開操作したところ、わずかに動作したものの全開にならないことを確認。 閉動作は可能であり、当該弁の開動作不良と判断。 なお、手動操作により開操作が可能なこと、また、他の地下水バイパス一時貯留タンクGr1およびGr3があるため、系統の運転に影響なし。 今後、当該弁を点検・修理予定。</p> | GⅢ | 7月2日 |
| 2 | <p>【地下水バイパス一時貯留タンクGr2出口弁の開固着について】 当直員が、点検作業のため地下水バイパス一時貯留タンクGr2出口弁を開操作しようとしたが、開固着しており閉側に操作できないことを確認。 なお、当該弁は通常は開であり、運転には支障なし。 今後、当該弁を点検・修理予定。</p> | GⅢ | 7月5日 |
| 3 | <p>【地下水バイパス一時貯留タンクGr2循環ライン入口後弁の開固着について】 当直員が、点検作業のため地下水バイパス一時貯留タンクGr2循環ライン入口後弁を開操作しようとしたが、開固着しており閉側に操作できないことを確認。 なお、当該弁は通常は開であり、運転には支障なし。 今後、当該弁を点検・修理予定。</p> | GⅢ | 7月5日 |